

# 堺「世界遺産」ニュース(9)

編集・発行：百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を応援する堺市民の会

## 百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録が実現 ～ 全国16万基の古墳の聖地へ ～



令和元年7月6日 世界遺産委員会パブリックビューイング

令和元年7月6日、アゼルバイジャンで開催されたユネスコ世界遺産委員会において、念願であった百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録が決定しました。

これも皆様からのご支援、ご協力のおかげです。ありがとうございました。

また、堺市は大仙公園周辺エリアで（仮称）百舌鳥ビジターセンターの整備や博物館の展示機能の充実を行い、日本各地に16万基以上存在する古墳の聖地として国内外から多くの人々が訪れる交流拠点となるよう計画をすすめており、（仮称）古墳サミットの開催なども予定をしています。大仙公園周辺は、世界遺産の価値や魅力を発信しつつ、おもてなし環境の整った魅力あるエリアに生まれ変わっていきます。



令和元年7月14日  
世界遺産登録記念提灯行列



世界遺産登録を証明する「世界遺産一覧表記載認定書」(レプリカ)が現在、堺市博物館にて展示されています。

## 今後の活動について

「百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を応援する堺市民の会」では、世界遺産登録が実現した今後も、古墳群を次世代に大切に守り伝え、世界遺産のあるまちとして、多くの方々にその価値や魅力を発信していきたいと考えていますので、引き続き皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

今後の活動について方針が決まり次第、当会のホームページ、メールマガジン等にてお知らせいたします。

次ページではこれまでの活動を振り返ります

# 堺市民の会の歩み

文化庁へ推薦書(原案)を提出(3回目) 3月

文化庁へ推薦書(原案)を提出(2回目) 3月

文化庁へ推薦書(原案)を提出(1回目) 2013

世界遺産暫定一覧表記載 2010

堺市に担当部署設置 2007

イコモスによる現地調査 9月

ユネスコへ推薦書(暫定版)を提出 1月

ユネスコへ推薦書(暫定版)を提出 9月

ユネスコへ推薦書(暫定版)を提出 7月

イコモスによる現地調査 9月

世界遺産委員会で登録決定 7月

イコモスによる登録勧告 5月

会員数 41,781人 (R.2.2末時点)

会員数 4万人突破 (H30.12)

会員数 3万人突破 (H30.6)

会員数 2万人突破 (H29.6)

会員数 1万人突破 (H28.11)

2007~ (平成19年)      2015 (平成27年)      2016 (平成28年)      2017 (平成29年)      2018 (平成30年)      2019 (平成31/令和元年)      2020 (令和2年)

6.27 堺市民の会発足!

10.28 堺まつり大パレードでPR

2.28 堺市民の集い

4.1 世界遺産ニュース創刊

6.25 堺市民の集い

10.16 堺まつり大パレードでPR

6.18 堺市民の集い

7.31 国内推薦の結果を報告する会

10.15 堺まつり大パレードでPR

11.7 百舌鳥・古市古墳群 PR年賀はがき発売

10.14 ●堺古墳まつり▲ Vol.2

10.21 堺まつり大パレードでPR

11.1 百舌鳥・古市古墳群 PR年賀はがき発売

11.4 百舌鳥古墳群歴史リアル謎解きゲーム

3.3 堺市民の集い

5.14 イコモス勧告をうけてのPR活動

7.6 世界遺産委員会パブリックビューイング

7.14 世界遺産登録記念提灯行列

10.20 堺まつり大パレードでPR

## 世界遺産委員会において、委員国から評価された3つのポイント

①古墳の形と規模の組み合わせにより、有力者の地位や権力の大きさが示された証拠である。

4世紀後半から6世紀前半にかけ、巨大な王墓を含む多数の古墳が築造されました。これほど巨大な前方後円墳が集中している地域は他に例がなく、百舌鳥・古市古墳群は、古墳時代の社会的・政治的な構造を示す証拠であると評価されました。

②いたすけ古墳は、古墳の保護運動の先駆けて市民主導によって保存された重要な事例である。

市民の力の重要性が評価されました!

昭和30年(1955年)頃、土取り工事で破壊の危機に面していたすけ古墳は、市民を中心とした運動によって保存が決められました。濠に残る橋はその名残で、この事例は我が国における文化財保護の歴史を語るうえで重要な出来事なのです。

③都市化が進む中、保存状態の良い古墳がこれほど残っているのは、保護・管理の体系がしっかりとできている証拠である。

築造から約1600年を経た現在も、都市化が進んだ市街地には多くの古墳が残っています。先人たちによって守られてきた地元の貴重な歴史遺産を「世界の宝」として次世代に引き継いでくために、古墳を保護・保全していくことが重要です。

世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」を未来へ継承していくために、引き続き、古墳の保護・保全に取り組んでいきましょう!

## 登録後、堺のまちがにぎわっています



仁徳天皇陵拜所や堺市博物館には、登録前に比べ3倍以上の来訪者が訪れています。



10月に開催された堺まつりでは、堺市民の会や学校、民間企業等の皆様による「世界遺産登録大祝隊」がパレードを行いました。



南海堺東駅や三国ヶ丘駅ではハニワ駅長や横断幕で訪れた方をお迎えしています。

このほかにも、旅行雑誌やTV番組で古墳群が取り上げられるなど  
地元堺をはじめ全国から注目が集まっています！

### 堺市からのお知らせ

タブレット・スマートフォン向けアプリ

### 百舌鳥古墳群周遊ナビ



このアプリでは、VRやARの技術を活用して築造当時の古墳群を再現しました。現代と古代を切り替えできるマップや、詳細な解説のほか、古墳をめぐるスタンプラリーや、ウォーキングコースなどで周遊を楽しめます！

利用無料

App Storeから  
ダウンロード  
(iOS版)



Google Playから  
ダウンロード  
(Android版)



### ☎ 百舌鳥古墳群 ワンストップ窓口 ☎

0120-099-771 (通話無料)

百舌鳥古墳群に訪れる方からの様々なお問い合わせに対応するワンストップ窓口を設置しています。受付時間は、午前9時から午後5時30分まで。年末年始を除く土日、祝日も受け付けています。

## 堺市民の会に関するお問合せ

### 百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を応援する堺市民の会 事務局

〒591-8502 堺市北区長曾根町130番地23 (堺商工会議所 総務部総務課内)

電話：072-258-5581 (代表) ファックス：072-258-5580

メール：info@sakai-sekaiisan.com ホームページ：http://www.sakai-sekaiisan.com